

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	②	職員の配置数は適切であるか	○			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか			○	・集団で過ごす場所とあわせて個室等個別対応できる部屋があると良いと思われる
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			親御様の意見を今後に生かしていきたい
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			
適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			

	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			季節に合わせた活動、外出を取り入れている	
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○				
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○		勤務開始時間が異なる、送迎がある等の兼ね合いで全員そろっての打ち合わせは出来ていないが、全体の共有ボードで内容の確認はしている。	
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○			
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか		○			
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			○	相談支援事業所を利用している児童がない	
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○				
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか					
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか				○	
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				見学、相談に対応している
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか				○	交流する機会はあるととっていないが、公園や児童館に行く機会が多いので、その際に交流することがある
	㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか				○	

	⑩ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			
	⑪ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか			○	まずは参観から親子教室等のペアレントトレーニングに移行する予定
保護者への説明責任等	⑫ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			
	⑬ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			
	⑭ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			
	⑮ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	
	⑯ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			
	⑰ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			
	⑱ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			
	⑲ 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			
	⑳ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	
	非常時等の対応	㉑ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		
㉒ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○			
㉓ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか		○			
㉔ 食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか				○	

④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか		○		契約書に記載がある

保護者等向け 児童発達支援評価表

コンプリオ第二事業所

		チェック項目	はい	どちらか ない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	①	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7			1	8
	②	②職員の配置数や専門性は適切であるか	8				8
	③	③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1			8
	④	④生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	2			8
適切な支援の提供	⑤	⑤子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8				8
	⑥	⑥児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8				8
	⑦	⑦児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8				8
	⑧	⑧活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	8				8
	⑨	⑨保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2		1	5	8
	⑩	⑩運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8				8
保護者への説明等	⑪	⑪児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がされたか	7		1		8
	⑫	⑫保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	4	1	1	2	8
	⑬	⑬日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができているか	7	1			8
	⑭	⑭定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	2			8
	⑮	⑮父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	1	4	1	8

	⑩	⑩子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	8					8
	⑪	⑪子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	1				8
	⑫	⑫定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	6	1		1		8
	⑬	⑬個人情報の取扱いに十分注意されているか	8					8
非常時等の対応	⑭	⑭緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5		2	1		8
	⑮	⑮非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7			1		8
満足度	⑯	⑯子どもは通所を楽しみにしているか	6	2				8
	⑰	⑰事業所の支援に満足しているか	8					8

児童発達支援評価表 結果報告

回収率: 80%

①子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7
②職員の配置数や専門性は適切であるか	8
③事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	7
④生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	7
⑤子どもと保護者のニーズや課題が定期的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	8
⑥児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	9
⑦活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	9
⑧保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	2
⑨運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8
⑩保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	4
⑪日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、共通理解ができてきているか	7
⑫定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8
⑬父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連絡が支援されているか	3
⑭子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7
⑮定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	8
⑯個人情報取扱いに十分注意されているか	8
⑰緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	5
⑱非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7
⑳子どもは通所を楽しみにしているか	6
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> ⑳ はい ㉑ どちらとも ㉒ いいえ ㉓ わからない いえない </div> ㉔ 事業所の支援に満足しているか	7

皆様から頂いたコメント（性別や個性がわからないように少し変更してあります。同じ内容のコメントは件数にて表記しました）

- ① 一部の部屋しか見た事が無い。
- ③ 自分の荷物をしまふ場所が決まっているので、本人もわかりやすくなっている。
クールダウンの部屋が欲しい。
- ④ 子ども達が動きやすい空間になっている。
エアコンの臭い、1階でカビのような臭いが気になった。
- ⑤ 面談で出た課題がきちんと支援計画に反映されている。
出来ることから一歩ずつ進めてくれ、計画が親子で分かりやすい。
- ⑨ この活動に関して、説明や話しを聞いたことが無い。
- ⑬⑭ 連絡帳だけではなく、顔を合わせる帰りの際にも話しができている。
面談の実施もされているが、もう少し機会を増やしてほしい。
- ⑮ 機会があれば参加したい。
- ⑯ 緊急時の対応について説明は受けたが、訓練はされていない。
- ⑰ 自分から支度するほど、楽しみにしている。
まだ緊張している様子もある。
- ⑳ 子どもや保護者に対する声掛け、言葉選び、対応、徹底されている。
子どもも親もコンプライオがあっていると感じる。
アットホームな雰囲気、安心できる。

職員による自己評価

保護者による評価

A 環境面

- ・個別対応ができる個室があると良い

B 児童への支援内容

- ・支援計画に基づいて行っている

C 関係機関との連携

- ・相談機関、教育関係機関等のニーズに合わせている

D 保護者への説明責任・信頼関係

- ・面談時や送迎時に顔を見て話が出来ている。

E 非常対応

- ・毎月避難訓練を実施
- ・不定期に防災センターでの体験

A 環境面

- ・クールダウンの部屋が欲しい
- ・エアコンの匂い、1階の玄関ホールの匂いが気になる

B 児童への支援内容

- ・概ね満足

C 事業所からの情報発信

- ・父母会等の保護者交流の機会が欲しい
- ・面談の機会がもっと欲しい

D 非常対応

- ・概ね満足
- ・訓練はされていない

事業所内での分析

【共通点】

- ・支援内容については、保護者との面談を参考にミーティングにてスタッフ間で話し合いをし個別支援計画を立てそれに基づいた支援を行っている。保護者との共通認識が持てている。

【相違点】

- ・スタッフ対保護者間の交流は概ね満足頂けているが、保護者交流のニーズが多くそういった機会の必要性を感じた。
- ・非常対応は毎月の避難訓練の実施と不定期ではあるが都内の防災センターでの体験が出来ている。ご家庭には連絡帳や口頭で避難訓練の報告をしているが、訓練されていないとの評価があった為周知の方法に問題があると感じた。

分析・検討してみて…

事業所の強み

- ・送迎時に保護者とのコミュニケーションが取れることで、ご本人の様子やご自宅での様子など、タイムリーな情報交換ができる。
- ・毎月のミーティングや定期的な研修を行う事で、スタッフ間で支援内容の共通認識ができています。
- ・面談を行うことで普段の姿や情報交換ができ、共通理解を深めることができています。

事業所の改善点

- ・父母会や参観等、保護者参加の行事を
行の充実させる。
- ・定期的に消毒や清掃は行っているが、
より清潔面の配慮が必要と感じる。

事業所の改善への取り組み

- ・父母会や参観等、保護者参加の行事を行い、ニーズがある方には保護者間交流が深められるようにする。
- ・より快適に過ごせるように匂い等に配慮し清掃に力を入れる。

～自己評価を行っての事業所としての感想など～

- ・保護者会や参観などのニーズがあり、実際に事業所内で参観を行った際には親御様とお子様のふれあいやスタッフとの交流を身近に感じる事が出来、大変良い機会となったと感じています。
その上で個人情報の保護の視点と情報開示の視点をどのくらいのバランスで考えればよいか難しいと感じたので、今後もバランスを取りながら保護者ニーズを叶えられるように検討していきたいと考えています。
- ・令和元年度 4 月から児童発達支援事業所としてスタートとなりましたが、皆様からの肯定的な意見が多く、大変有難く思っております。これからもお子様が楽しく成長しご満足頂けるサービスを目指し、安全第一で適切な支援を提供していけるよう努力して参ります。
お忙しい中アンケートにご協力頂き、ありがとうございました。

事業所名 コンプリオ第二事業所

担当者 功刀 恵梨子